

はえばる社協だより



ちむぐる

2026年
第292号
7月発行



社会福祉法人
発行/南風原町社会福祉協議会 編集/社協だより編集委員会
〒901-1104 南風原町字宮平 697 番地 10 TEL(098)889-3213 FAX(098)889-6269
HP●<https://www.haebaru-shakyo.org> Mail●info@haebaru-shakyo.org

みやひら寮見学ツアーに行ってきました(1)宮平) 地域連携推進会議

お茶会(1)宮平ハイツ) プレ地域福祉懇談会



「地域連携推進会議」とは、障がい分野の施設等と地域が連携し、「利用者と地域との関係性づくり」「地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進」「施設等やサービスの透明性・質の確保」「利用者の権利擁護」という目標を達成するために、地域の関係者を含めた外部の方が参画する会議体です。

また、「コミュニティの活性化、会議を通じて交流機会ができて、みんなで力を合わせる事で地域の強みの再発見や、新しい魅力と一緒に作りあげる事ができます。今回、宮平地区の民生委員が社会福祉法人育成福祉会の「地域連携推進会議」の参加と、その一環でグループホームみやひら寮を見学しました。

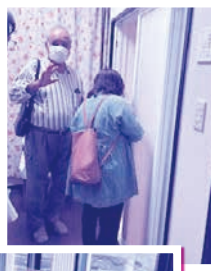
「地域連携推進会議」とは、障がい分野の施設等と地域が連携し、「利用者と地域との関係性づくり」「地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進」「施設等やサービスの透明性・質の確保」「利用者の権利擁護」という目標を達成するために、地域の関係者を含めた外部の方が参画する会議体です。

また、「コミュニティの活性化、会議を通じて交流機会ができて、みんなで力を合わせる事で地域の強みの再発見や、新しい魅力と一緒に作りあげる事ができます。今回、宮平地区の民生委員が社会福祉法人育成福祉会の「地域連携推進会議」の参加と、その一環でグループホームみやひら寮を見学しました。

また、「コミュニティの活性化、会議を通じて交流機会ができて、みんなで力を合わせる事で地域の強みの再発見や、新しい魅力と一緒に作りあげる事ができます。今回、宮平地区の民生委員が社会福祉法人育成福祉会の「地域連携推進会議」の参加と、その一環でグループホームみやひら寮を見学しました。

また、「コミュニティの活性化、会議を通じて交流機会ができて、みんなで力を合わせる事で地域の強みの再発見や、新しい魅力と一緒に作りあげる事ができます。今回、宮平地区の民生委員が社会福祉法人育成福祉会の「地域連携推進会議」の参加と、その一環でグループホームみやひら寮を見学しました。

また、「コミュニティの活性化、会議を通じて交流機会ができて、みんなで力を合わせる事で地域の強みの再発見や、新しい魅力と一緒に作りあげる事ができます。今回、宮平地区の民生委員が社会福祉法人育成福祉会の「地域連携推進会議」の参加と、その一環でグループホームみやひら寮を見学しました。



寮の見学では、設備や居住スペース、隣接している就労施設の作業場も見学でき、より身近に感じたとの感想もありました。最後に意見交換の場では、みやひら寮の方々から「スポーツで特に走る事が好き」「三線が得意です」との話しに、民生委員からは「地域のイベントにぜひ、参加して欲しい」との会話が飛び交っていました。この場を通して、つながりが広がるきっかけとなりました。

寮の見学では、設備や居住スペース、隣接している就労施設の作業場も見学でき、より身近に感じたとの感想もありました。最後に意見交換の場では、みやひら寮の方々から「スポーツで特に走る事が好き」「三線が得意です」との話しに、民生委員からは「地域のイベントにぜひ、参加して欲しい」との会話が飛び交っていました。この場を通して、つながりが広がるきっかけとなりました。

寮の見学では、設備や居住スペース、隣接している就労施設の作業場も見学でき、より身近に感じたとの感想もありました。最後に意見交換の場では、みやひら寮の方々から「スポーツで特に走る事が好き」「三線が得意です」との話しに、民生委員からは「地域のイベントにぜひ、参加して欲しい」との会話が飛び交っていました。この場を通して、つながりが広がるきっかけとなりました。

寮の見学では、設備や居住スペース、隣接している就労施設の作業場も見学でき、より身近に感じたとの感想もありました。最後に意見交換の場では、みやひら寮の方々から「スポーツで特に走る事が好き」「三線が得意です」との話しに、民生委員からは「地域のイベントにぜひ、参加して欲しい」との会話が飛び交っていました。この場を通して、つながりが広がるきっかけとなりました。

寮の見学では、設備や居住スペース、隣接している就労施設の作業場も見学でき、より身近に感じたとの感想もありました。最後に意見交換の場では、みやひら寮の方々から「スポーツで特に走る事が好き」「三線が得意です」との話しに、民生委員からは「地域のイベントにぜひ、参加して欲しい」との会話が飛び交っていました。この場を通して、つながりが広がるきっかけとなりました。

参加された住民の方からは、地域住民同士の交流の場が少なく感じているため、「こういう場に参加出来てよかった」「地域住民が集まって話をする」と、地域の現状や課題が共有出来る良い機会になったとの意見がありました。

参加された住民の方からは、地域住民同士の交流の場が少なく感じているため、「こういう場に参加出来てよかった」「地域住民が集まって話をする」と、地域の現状や課題が共有出来る良い機会になったとの意見がありました。

参加された住民の方からは、地域住民同士の交流の場が少なく感じているため、「こういう場に参加出来てよかった」「地域住民が集まって話をする」と、地域の現状や課題が共有出来る良い機会になったとの意見がありました。

参加された住民の方からは、地域住民同士の交流の場が少なく感じているため、「こういう場に参加出来てよかった」「地域住民が集まって話をする」と、地域の現状や課題が共有出来る良い機会になったとの意見がありました。

参加された住民の方からは、地域住民同士の交流の場が少なく感じているため、「こういう場に参加出来てよかった」「地域住民が集まって話をする」と、地域の現状や課題が共有出来る良い機会になったとの意見がありました。



ちむぐくで

笑顔あふれる

福祉のまち南風原

令和7年度社協活動の概要報告

本会の令和7年度事業報告と決算が理事会の承認並びに定時評議員会の決議を受けましたので報告いたします。

本会では、創設以来住民のいのちと暮らしを地域で守り、高めていく役割を担い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、町民の福祉ニーズを受け止め、公的福祉の充実を働きかけるとともに、住民主体の地域福祉活動、在宅福祉サービスを企画・実施してきました。町からの補助・委託事業である「生活支援体制整備事業」「支えあつまちづくり事業」においては、高齢者等の生活ニーズの把握と社会資源のマッチングをとおして関係機関等のネットワークの構築をはじめ生活支援体制づくりを図るとともに、「コミュニティソーシャルワークの手法を活かし、地域の支えあい・たすけあいの体制づくりを推進しました。」「子ども食堂」では、誰もが参加しやすい居場所として民生委員・児童委員はじめボランティアや地域の企業等の協力を得て、見守り体制を意識した取り組みを行いました。

また、企業をはじめ町民の皆さまから、食料品など多く寄贈が寄せられ困っている世帯へ配分

いたしました。その他にも様々な主な事業を実施しました。実績は次のとおりです。

会務の運営

- 社協の活動方針や事業計画、予算、決算の審議などを行う理事会、評議員会を開催したほか、業務・予算の執行状況の点検を行う正副会長会を毎月開催し、事業総括会議では職員相互で事業及び活動の進捗状況を確認し事業の継続又は見直しなどの検討を行いました。
- 理事会、評議員会の開催
- 評議員選任・解任委員会の開催
- 正副会長会の開催
- 福祉基金運営委員会の開催
- すこやか(衛生)委員会の開催
- 法人監査の実施
- 事業総括会議

調査研究及び広報・啓発活動

- 社会福祉に対する理解を深めるため「社協だより(ちむぐく)」の定期的な発行やホームページなどを積極的に活用するとともに、第7回社会福祉大会を開催し、福祉意識の高揚を図りました。
- 低所得世帯の調査
- 地域福祉懇談会の開催
- 社会福祉施設長等連絡会の開催
- 社協だより「ちむぐく」の発行・配布
- 社協ホームページの運営
- 社協法人化50周年記念 第7回南風原町社会福祉大会の開催

福祉教育及びボランティア活動の推進

- 福祉教育推進基本方針に基づき、児童・生徒を中心に出前講座の実施をはじめ、福祉教育推進事業など福祉教育を意識した事業・活動を推進しました。
- 福祉教育連絡会の開催
- 福祉教育推進事業
- 町内学校教諭等福祉研修会の開催
- 総合的学習の時間・出前講座への協力
- 手話ボランティア講座の開催
- 10代のボランティア研修会の開催
- ボランティア(団体)の登録・幹旋
- 新春さわやかもちつき大会の開催
- 民間福祉資金(助成金)の活用・紹介
- ボランティア保険の加入促進

福祉総合相談事業

- 町民の抱える心配ごとの解決を図るため、一般相談を実施するとともに専門的な相談・支援が行えるよう弁護士による法律相談、司法書士相談を行いました。
- ふれあい福祉相談室の設置(一般相談、法律相談、司法書士相談)

低所得者福祉に関する事業

- 経済的な不安を抱える住民に対し、生活福祉資金貸付事業や助け

合い金庫貸付事業をおした支援を行うとともに、企業や住民からいただいた食料品等が必要な世帯へ提供するなど支援を行いました。

- 助け合い金庫貸付事業の実施
- 生活福祉資金貸付事業の実施
- 社会的孤立対策事業の実施
- フードドライブ運動の実施
- 食料品 お米券等の提供による援助
- 年末激励金の支給

高齢者福祉に関する事業

- 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、各種在宅福祉サービスの提供をはじめ介護予防・健康増進活動、社会参加活動の推進に努めました。
- 老人福祉月間の広報活動
- 在宅介護支援センター運営事業の実施
- 友愛訪問事業の実施
- 高齢者健康づくり推進事業の実施
- 一般高齢介護予防通所事業(ミニデイサービス)の実施
- 軽度生活援助事業の実施
- ふれあいコールサービス事業の実施
- 家族介護者交流事業・家族介護教室の実施
- 高齢者外出支援サービス事業の実施
- 生活支援体制整備事業の実施
- ミマモリシステムを活用
- 見守り協力隊連絡会の開催
- 訪問介護事業(介護保険事業)の実施

児童福祉、障がい(児)者福祉、ひとり親家庭福祉に関する事業

- 介護予防・日常生活支援総合事業における第1号事業(介護保険事業)の実施
- 住民相互の支えあい・たすけあいによる安心して子育てのできる環境づくりや障がいのある方の社会参加と自立した社会生活を営むことができるよう各種事業を実施しました。
- 児童福祉月間の広報活動
- こいのぼり掲揚式の実施(雨天中止)
- 子育てサロンの実施
- ファミリーサポートセンター運営事業の実施
- 子育て世帯訪問支援事業の実施
- 障がいへの理解を深める啓発活動
- 居宅介護等事業(障害福祉サービス)の実施
- 障がい者スポレク交流事業の開催
- 県身体障害者スポーツ大会への協力
- 声の広報等発行事業・福祉機器リサイクル事業(地域生活支援事業)の実施
- 障がい者相談支援事業の実施
- ひとり親世帯の親子交流事業

支えあつまちづくり事業、地域支え合い体制づくり事業

- 小学校区ごとにコミュニティソーシャルワーカーを配置し、ア



町内外の中学校・高校に通う生徒さんを募集します

10代のボランティア研修会



ボランティア活動体験を通して人と人との絆の大切さを肌で感じ、自分たちにできることを考え、共に生きる福祉のまちづくりについて学ぶことを目的に研修会を開催します。

日 時 ●令和8年8月13日(木)
内 容 ●手話講座、ブラインドサッカー体験など
(詳細をホームページに7月以降掲載します)

定 員 ●35名 定員に達し次第締め切ります

対 象 者 ●ボランティア活動に関心のある町内外の中・高校生
※町内の学校(南風原中学校、南星中学校、南風原高校、開邦高校)に通う生徒は、学校を通して募集します。
福祉教育担当の先生にご相談ください。
※町内に居住し、町外の学校に通う生徒で研修を希望する方は、下記まで直接お申込みください。

申込締切
令和8年7月24日(金)

【お問い合わせ】南風原町社会福祉協議会 Tel. 098-889-3213(担当 山川)

令和8年度 生活支援体制整備事業 協議体

暮らしを支える資源を再発見!わくわくマップづくり 開催します!

協議体とは、高齢化が進む社会において、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、住民同士の支えあいだけでなく、地域の企業や福祉事業所を含めた地域全体での支えあい体制づくりについて話し合う場です。

これまでの協議体では「場所」に焦点をあて「誰もが気軽に立ち寄れる場所」とはどのようなものなのか、地域や企業の視点から意見を出し合い地域づくりにつなげる事を目的として開催してきました。

今回は「気軽に立ち寄れる場所」が地域にどのくらいあるのか実際に地図にマッピングをして、視覚化するワークショップを行います。

日 時 ●令和8年8月21日(金)
14:00 ~ 16:00
会 場 ●ちむぐくる館 ホール
対 象 ●南風原中校区民
(南星中校区についてはR9.1月開催予定)
定 員 ●各字 3 ~ 5人程度
申込方法 ●各字公民館、集会所
申込期間 ●令和8年7月31日(金)締切

【お問い合わせ】南風原町包括支援センター Tel. 098-889-3534

新たに委嘱された 民生委員・児童委員紹介

新たに民生委員・児童委員が委嘱されました。



【喜屋武】
田本 なお子

【お問い合わせ】町民生委員児童委員連合会
(事務局:町内社協) Tel. 098-889-3213

医療法人 正清会 理事長 与儀 英明

久田病院 精神科・心療内科・老年精神科 ※看護学校、理系大学
〒901-1101 南風原町字大名275番地 進学のための無料塾を
TEL.098-889-3206 FAX.098-889-5311 行っています。
<http://kudahp.jp/> E-mail : kuda-ph@tea.ocn.ne.jp

介護老人保険施設 うりずん
〒901-1301 与那原町字板良敷1281-1
TEL.098-944-7000 FAX.098-944-7003 E-mail : urizun@eos.ocn.ne.jp

放課後等デイサービス うりずん
〒901-1301 与那原町字板良敷1281-1 TEL.098-944-7000 FAX.098-944-7003

就労継続支援B型事業所 ライフサポート久田
〒900-0014 那覇市松尾2-15-27 TEL・FAX.098-867-7890



株式会社大盛塗装

沖縄県知事許可(般-29)第13313号

一級建築塗装技能士・一級鋼橋塗装技能士・一級防水施工技能士

代表取締役 稲嶺 大輔

TEL 090-6860-0403 FAX 098-889-2715

沖縄県島尻郡南風原町宇津嘉山 753-4 番地

- | | | |
|------|-------------|-----------|
| 営業種目 | ・塗り替え塗装工事 | ・防水工事 |
| | ・コンクリート補修工事 | ・断熱工事 |
| | ・新築工事 | ・その他の塗装工事 |

博愛病院

発達障害・不安・うつ
物忘れ・睡眠・介護の相談
アルコールに関する相談

南風原町新川485-1 TEL(098)889-4830

福祉機器 リサイクル事業

福祉機器を必要とする在宅で生活する身体障害者等に一定期間機器を貸し出しすることで、日常生活の利便を高め、本人や家族等の福祉向上を図ることを目的としている事業です。

貸出対象者	町内に在住し、在宅で生活する際、福祉機器を必要とする方 ※原則として介護保険や障害者福祉制度などの利用が該当しない方や制度利用までの貸し出しを対象としています。
貸出機器	介護用ベッド、車いす、シャワーチェア、ポータブルトイレ、歩行器、4点杖、松葉杖 など ※機器によっては、貸出中により在庫がない場合もあります。
利用料	利用料は無料 ただし、次の福祉機器については消毒費用(3,300円)の負担が必要です。 ■介護用ベッドのマットレス ■ポータブルトイレ ■シャワーチェア
福祉機器の運搬	福祉機器の運搬は、申請者で行っていただきます。運搬が難しい場合は有料による運搬業者のご案内を行います。
貸出期間	3ヵ月以内



【車いす】

長時間歩いて移動出来ない方や下肢などに障がいがある方の外出などに利用されています。



【シャワーベンチ】

入浴の際に、座ったり立ったりする時に使用します。



【介護用ベッド】

背上げや高さ調整などを電動で行うベッドです。起き上がりや立ち上がりがスムーズにできます。



【ポータブルトイレ】

歩行は出来るが、トイレまでの移動が不安定な方が、主に寝室などで使用するトイレです。

【お問い合わせ】 南風原町社会福祉協議会 Tel. 098-889-3213 (担当 新里・桃原)

困ったときの移動相談所!

あなたの身近な地域で「移動相談所」を実施しています!

高齢者・障がい(児)者の相談、福祉制度の利用、経済的なこと、家族のこと、仕事のこと、医療費、借金に関すること、財産問題、法律問題、その他、どんなことでも気軽にご相談ください。

地域担当コミュニティソーシャルワーカーが問題解決

に向けてお手伝いします。お住まいの自治会以外でも相談できます。**予約不要。相談無料。秘密厳守。**

定例日が年末年始、祝日等になる場合は休止・日程変更になる場合があります。電話相談も対応しておりますので、南風原町社会福祉協議会にご連絡ください。

相談場所	時間	定例日	7月	8月	9月
与那覇コミュニティセンター	10時～12時	第3金曜日	17日	21日	18日
宮城構造改善センター	10時～12時	第2水曜日	8日	12日	9日
大名公民館	14時～16時	第4金曜日	24日	28日	25日
新川コミュニティセンター	10時～12時	第2金曜日	10日	14日	11日
東新川災害時避難施設	14時～16時	第2火曜日	14日	—	8日
なーでえらシーサー館 (宮平獅子舞・伝統芸能保存継承資料館)	14時～16時	第3金曜日	17日	21日	18日
北丘ハイツ集会所	14時～16時	第3月曜日	—	17日	—
兼城公民館	13時半～15時半	第1火曜日	7日	4日	1日
本部公民館	15時～16時	第4木曜日	23日	27日	24日
喜屋武集落センター	10時～12時	第2水曜日	8日	12日	9日
照屋農村コミュニティセンター	10時～12時	第1水曜日	1日	5日	2日
津嘉山地域振興資料館	10時～12時	第2月曜日	14日	—	8日
山川集落センター	—	—	—	—	—
神里構造改善センター	13時半～15時半	第3木曜日	16日	20日	17日
第一団地集会所	14時～16時	第3金曜日	17日	21日	18日
第二団地集会所	14時～16時	第1火曜日	7日	4日	1日
兼本ハイツ集会所	14時～16時	第2木曜日	9日	13日	10日

【お問い合わせ】 コミュニティソーシャルワーカー Tel. 098-889-3213

令和8年度南風原町老人クラブ大会 及び第36回部活動発表会

健康で楽しい魅力ある老人クラブをめざして

南風原町老人クラブ連合会は、5月14日(木)南風原町中央公民館にて「令和8年度南風原町老人クラブ大会及び第36回部活動発表会」が開催され、来賓、単位クラブ会員など200名が参加しました。

赤嶺義光町老連会長が「老人クラブは単位クラブの活動が基本ですので地域のみなさんが地域にあった活動を今後とも展開してほしい」との力強いあいさつがありました。また、「地域の老人クラブに加入しそうな可能性のある方には声掛けを行い老人クラブを盛り上げ、老人クラブが最後の砦として一人も取り残さない社会にしたい」との要望がありました。

金城宏孝町長、宮城右勲南部地区老連会長、赤嶺奈津江議長から祝辞が贈られました。

令和7年度の活動及び決算報告、監査報告、令和8年度役員及び単位クラブ会長紹介、令和8年度の活動及び予算計画の報告が行われました。

また町老連の発展、活動に尽力された皆様へ表彰状、

感謝状が授与され、会場からはあたたかいねぎらいの拍手が送られました。

引き続き第36回部活動発表会が行われ、各単位代表による幕開古典音楽で総勢15名で華々しく幕明けし、城間恵美子さん、赤嶺いとえさんによる本格的な「かぎやで風」民踊サークルによる「繁盛節」「白保節」、兼城兼翔会による「かりゆし糸満」「三村音頭」、津嘉山老人会による「津嘉山小唄」とりは、民踊サークルによる「久部良大漁音頭」総勢約30名の迫力ある演目で締めくくりました。素晴らしい演舞発表に、会場は大きな手拍子と、明るい笑顔に包まれていました。

最後は、全員でカチャーシーを踊り大盛り上がりの中、幕を閉じました。



赤嶺義光町老連会長あいさつ



会場の様子



令和8年度町老人クラブ受章者

赤嶺 豊光
(兼城兼翔会)
個人表彰
(代理)

中村 勉
(宮平福寿会)
個人表彰

宮城 秀盛
(本部老人クラブ)
個人感謝
(代理)

金城 敬宝
(津嘉山老人会)
個人感謝

赤嶺 義光
会長

野原 重信
(喜屋武老人クラブ)
個人感謝

神里 良信
(山川老人クラブ)
個人感謝

大城 定
(神里老人クラブ)
個人感謝



総勢15名の幕開け



城間恵美子さん(左)
赤嶺いとえさん(右)



民踊サークル



兼城兼翔会



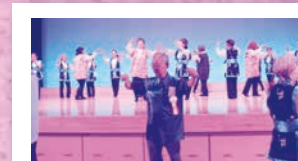
津嘉山老人会



北丘ハイツ結の会



民踊サークル



カチャーシー



医療法人社団 輔仁会

嬉野が丘 サマリヤ人病院

南風原町新川460番地 ☎ 098-889-1328 (代)

診療受付 平日 8:30~17:30

相談窓口 365日 8:30~17:30

沖縄県認知症疾患医療センター ☎ 098-888-3784

受付中 認知症デイケア・精神科デイケア・デイナイトケア



歯科

直通ダイヤル

☎ 970-6192

高齢者も歓迎

町民一人ひとりが地域福祉の担い手に!

～7月は社協会員加入推進月間です～

社会福祉協議会は誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため、地域における様々な福祉の問題について住民をはじめ関係機関団体などとともに考え、解決に向けて取り組む民間福祉団体です。

本会の財源は主に行政からの補助金や受託金、共同募金の配分金、寄附金などとなっていますが、より充実した地域福祉活動を推進する上では町民の皆様からご協力いただく社協会費は重要な財源となっています。

町民の皆様には本会事業及び活動の趣旨をご理解いただき、会員としてその活動を支えてくださいますようご協力をお願いいたします。

社協会員加入受付中

窓口は社協

- ★戸別会員(各世帯) 500円
- ★賛助会員(個人) 1,000円～5,000円未満
- ★特別会員(企業、個人など) 1口:5,000円
- ★団体会員(福祉関係機関・団体) 10,000円

子育て支援事業

安心して子育てすることができる環境づくりのため「子育てサロン」などを開催しています。



友愛訪問活動事業

民生委員や福祉協力員などが定期的にひとり暮らし高齢者世帯などを訪問し安否の確認を行いながら、併せて孤独感の解消を図ります。



広報、啓発活動

社協だより「ちむぐる」の発行など

各種福祉月間・週間に関する啓発、また、福祉への理解や関心を深めてもらうため、毎月社協だより「ちむぐる」を発行しています。



ボランティア活動事業

10代のボランティア研修会／ボランティア養成講座

中学生・高校生が「ボランティア体験活動」をとおり、福祉のまちづくりを学びます。また、手話・音訳講座など、ボランティア養成講座も行っています。



高齢者健康づくり推進事業

ちむぐる館内に設置されている健康器具などを有効活用して、高齢者の健康・生きがいづくりを推進し、また積極的な参加を促進するため町内を巡回する福祉バスを運行しています。



住みよい環境作りを地域と共に

総合ビルメンテナンス業

有限会社 宜野座ビル管理

代表取締役 伊芸美香

〒901-1112 : 南風原町字本部461番地-55

TEL:(098)-889-6488

消防・浄化槽・空調・警備・害虫防除・清掃・貯水槽清掃業

自動車
火災・傷害
その他

医療
がん・死亡
その他

★取扱保険会社★
大同火災
東京海上日動あんしん生命
ネオファースト生命

AAA 合同会社スターサンクス保険事務所

〒901-1116
住所: 沖縄県島尻郡南風原町照屋368
サンキャッスル1F

☎ 098-894-6346
FAX 098-894-6347
✉ star.thanks@gaea.ocn.ne.jp

会社
ホームページ

ガソリンスタンド



R.Gさん

私は、7歳と2歳の子を育てる2児

の母です。

私が子育てをする上で大切にしている3つのことがあります。

まず1つ目は、子ども達がどんなことをしても、なぜそうしたのか理由を聞くことです。私自身、結果だけをみられて頭ごなしに怒られた経験ありとても嫌だったので、理由を丁寧に聞くように心がけています。

2つ目は、こども心を忘れないということです。どうしたらこども達はわくわくするかなと考えて行動しています。私が精神年齢が低いだけかもです(笑)

最後に、仕事は楽しいよっていう背中を見せることです。私は健康を守るお仕事をしています。その中で体のしくみを勉強し続けていて、それを子どもにわかりやすく伝えられています。

上の子から「インスリンは無駄使いしないようにジュースは飲みすぎない方が良いよね」「おしっこはそら豆みたいな形の腎臓で作るんでしょ？」といった話を嬉しそうにしています。

私は現在の仕事が好きでやりがいもあるので、それが子ども達にも伝わっているのかなと感じます。子ども達も自分が熱中できる何かを見つけて、それを応援し続けられる親になっていきたいです。

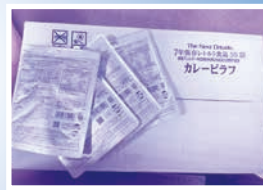


登録ヘルパー募集

職 種	給 与
登録ヘルパー	(時給)1,300円～1,650円 活動費:1件について350円支給
業務内容及び資格	身体介護や生活援助などの訪問介護サービス業務／週25時間以内で、利用者のニーズに合わせた勤務 ※週1日(1～2時間程度)から調整可能 ※資格:介護福祉士、実務者研修修了者、初任者研修修了者など(必須)

【お問い合わせ】 南風原町社会福祉協議会 ☎(098)889-3213(担当:赤嶺)

ご寄附・ご寄贈ありがとうございました 令和8年5月1日～5月31日



寄 附

匿名 様	一般寄附として	2,000円
桃原 恵子 様(津嘉山)	故 夫・桃原英作様の香典返しとして	50,000円

寄 贈

ADEMOK 様	パン	仲里 利信 様	野菜
イオン琉球南風原店 様	食品	与古田 征男 様	野菜
町内ファミリーマート各店 様	食品	大城 あゆみ 様	麦茶
壺やきいも専門店くり太郎 様	焼きいも	新垣 誠 様	和そば
おきなわ子ども未来ランチサポートコンソーシアム 様	カレーピラフ	匿名 様	野菜・食品・介護用品・日用品

その他、個人の方などから食料品・生活用品・野菜の寄贈がありました。ありがとうございます